

## 第6学年 外国語科学習指導案

### 1 単元名:Unit3 Let's go to Italy.

### 2 「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標(第6学年)

話すこと 【やり取り】	話すこと 【発表】	書くこと	聞くこと	読むこと
①日常生活や身近なことについて、簡単な単語や基本的な表現を用いて伝え合うことができる。 ②話し合うテーマに沿って、理由や感想を交え簡単な単語や基本的な表現を用いてたずねたり答えたりすることができる。	①学習した簡単な単語や基本的な表現を用いて紹介したり、発表したりすることができる。	①テーマに沿った題材について、学習した基本的な表現を用いて伝える文を、例文を参考にして書くことができる。	①ゆっくりはっきりと話された英語を聞いて、内容を理解することができる。 *イラストや写真・映像から会話の内容を想像する。 *単語や関連のあるキーワードから会話の内容を想像する。	①音声で十分に慣れ親しんだ簡単な単語や文、基本的な表現の意味をイラストや写真などと結びつけて読み取ることができる。

### 3 単元について:

本単元では、行ってみたい国や地域とその理由について伝え合ったり話したりすることをゴールとして設定した。コミュニケーションを行う目的・場面・状況を「行ってみたい国」と「夏休みに行きたい場所」の2段階で設定し、ペアで行きたい国や場所、その理由についてたずね合う活動を通して、身に付けた語句や表現を用いてやり取りできる力を養いたい。また、単元の最後には「ALTに夏休みに行きたい場所と理由を伝えよう」という活動を設定し、相手を意識した活動ができるようにしていきたい。

### 4 単元の目標と評価規準:

[目標]

自分のことを伝え、相手のことをよく知るために、行ってみたい国や場所、その理由について簡単な語句や基本的な表現を用いて、お互いの考えや気持ちなどを伝え合うことができる。

→話すこと(やり取り)②

[評価規準]

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> <li>・Where do you want to go? I want to ~. の表現について理解している。</li> <li>・Where do you want to go? I want to ~. の表現を用いて、行ってみたい国や場所、その理由について伝え合う技能を身に付けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分のことを伝え、相手のことをよく知るために、行ってみたい国や場所、その理由について簡単な語句や基本的な表現を用いて、お互いの考えや気持ちなどを伝え合っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分のことを伝え、相手のことをよく知るために、行ってみたい国や場所、その理由について簡単な語句や基本的な表現を用いて、お互いの考えや気持ちなどを伝え合おうとしている。</li> </ul>

### 5 指導と評価の計画 (○数字は本時)

時	ねらい	評価(方法)
1	世界の有名な建物や食べ物についておおよその内容を理解する。	
②	友達と行きたい国やその理由について伝え合うことができる。	
3	行きたい国について、観光名所や有名な食べ物などの情報を集める。	
4	行きたい国について、集めた情報を元に友達と伝え合うことができる。	思・態(行動観察)
5	夏休みに行きたい場所やその理由について伝え合うことができる。	
6	行きたい場所について、観光名所や有名な食べ物などの情報を集める。	
7	行きたい場所について、集めた情報を元に友達と伝え合うことができる。	知(行動観察)
8	ALTと行きたい場所や理由について、伝え合うことができる。	思・態(行動観察)

## 5 本時について

### <本時の目標>

- ・「Where do you want to go?」や「I want to ～」などの表現を用いて、自分の行きたい国やその理由などを伝え合うことができる。(思考・判断・表現)

### <本時の展開>(2時間目/全8時間)

	学習活動	教師の働きかけ
導入	1. あいさつ 2. Small talk 3. Let' s chant 4. 本時の学習内容を把握する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">             行ってみたい国(その理由)についてやり取りしよう           </div>	○ALT と、学習した表現を交えてあいさつや会話をする。 ○国旗クイズ ○「I want to go to Canada.」など、リズムに合わせて一緒にチャンツを言う。
展開	5. 行ってみたい国について会話する ①行ってみたい国をたずね合う。 A: Where do you want to go? B: I want to go to ～. 隣、前後など近くの子と聞き合う。 ②リキャストを意識してたずね合う。 ※相手の返事を繰り返す練習。 ③行ってみたい国とその理由についてたずね合う A: Where do you want to go? B: I want to go to～. A: Why? B: I like ～, I want to eat ～. ※英語での言い方がわからない場合は、教師・ALT・友達に聞く。	○ALT と教師でモデルの会話を示す。 まずは、行ってみたい国だけを聞き合う。  ○ALT とリキャストするモデルを示す。 リキャストをして、しっかり聞いていることがアピールできることを伝える。  ○ALT と教師でモデルの会話を示す。 ○理由になりそうな単語をいくつか挙げ、そこから選べるようにする。
終末	9. 本時の学習内容をふり返る。 10. あいさつ	○今日学習した表現を確認し、次時の予告をする。